Mar.1.2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。

| 適用規格 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 定格 | 使用温度範囲 | −25℃ ～ +85℃ | 保存温度範囲 | −10℃ ～ +60℃ |
| | 電圧 | AC 30 V , DC 42 V | ———— | ———— |
| | 電流 | 2 A | 適合ケーブル | ———— |

## 性能

| | 項目 | 試験方法 | 規格 | QT | AT |
|---|---|---|---|---|---|
| 構造 | 外観，構造及び仕上げ | 目視，寸法測定器にて測定する。 | 図面と合致していること。 | ○ | ○ |
| | 表示 | 目視にて確認する。 | | ○ | ○ |
| 電気的性能 | 接触抵抗 | 単位ｺﾝﾀｸﾄをDC 1 Aで測定する。 | 15 mΩ以下 | ○ | ○ |
| | 絶縁抵抗 | DC 100 Vで測定する。 | 1000 MΩ以上 | ○ | ○ |
| | 耐電圧 | AC 300 Vの電圧を1分間印加する。 | せん絡･絶縁破壊がないこと。 | ○ | ○ |
| 機械的性能 | ｺﾝﾀｸﾄの挿抜力 | $\phi$0.53 ±0.003 の鋼製ﾋﾟﾝで測定する。 | 挿抜力 0.4 N 以上 | ○ | — |
| | ｺﾈｸﾀの挿抜力 | 適合コネクタで測定する。 | 挿抜力 50 N 以下(ﾛｯｸ機構を含む) | ○ | — |
| | 繰り返し動作 | 1000 回の抜き差しを行う。 | 接触抵抗: 30 mΩ以下 | ○ | — |
| | 耐振性 | 周波数 10～ 55 ～ 10 Hz/ｻｲｸﾙ,<br>振幅 0.75mm,5分/ｻｲｸﾙで 3軸方向<br>各10ｻｲｸﾙ試験する。 | ①10μs以上の電気的瞬断がないこと。<br>②破損，ひび，部品のゆるみがないこと | ○ | — |
| | 耐衝撃性 | 加速度 490 m/s$^2$, 持続時間 11 ms,<br>正弦半波3軸両方各 3 回試験する。 | ①10μs以上の電気的瞬断がないこと。<br>②破損，ひび，部品のゆるみがないこと | ○ | — |
| | コネクタ破壊強度 | 適合コネクタをカン合した状態で、<br>ケーブルを上下左右方向に力を加える。 | 30N以下でｺﾈｸﾀの破損が無いこと。 | ○ | — |
| 環境的性能 | 定常状態の耐湿性 | 温度 40℃,湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 | ①絶縁抵抗： 10 MΩ以上（高湿時）<br>②絶縁抵抗：100 MΩ以上（乾燥時）<br>③破損，ひび，部品のゆるみがないこと | ○ | — |
| | 温度サイクル | 温度 −55℃ →常温→ +85℃→常温<br>時間 30 → 10～15 → 30 →10 ～ 15 分<br>を 5サイクル試験する。 | ①絶縁抵抗： 100 MΩ以上<br>②破損，ひび，部品のゆるみがないこと | ○ | — |
| | 塩水噴霧 | 濃度 5 %の塩水，48 時間放置する。 | 機能を損なうような、はなはだしい腐食がないこと。 | ○ | — |
| | 耐熱性 | 温度 +85℃中に 96 時間放置する。 | 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。 | ○ | — |
| | 耐寒性 | 温度 −55℃中に 96 時間放置する。 | 破損，ひび，部品のゆるみがないこと。 | ○ | — |
| | はんだ耐熱性 | はんだこてをこて先温度+380±10℃で<br>3 $^{+1}_{0}$ 秒間ｿﾙﾀﾞｰﾎﾟｯﾄ部へ当てる。 | 外観の変形及びｺﾝﾀｸﾄなどに著しいガタがないこと。 | ○ | — |
| | はんだ付け性 | はんだこてをこて先温度+350±10℃で<br>2～3秒間のはんだ付けを行う。 | はんだ付け表面は、ﾋﾟﾝﾎｰﾙ、ぬれなし<br>はんだはじき部分などの欠点のないこと。 | ○ | — |
| | 耐水圧性 | 適合ｺﾈｸﾀをかん合した状態で<br>水圧1 mに 0.5 時間放置する。 | ｺﾈｸﾀ内部への浸水がないこと。 | ○ | — |
| | 耐気圧性 | 適合ｺﾈｸﾀをかん合した状態で、ｺﾈｸﾀ内部にｴｱｰ圧17.6kPaを30秒間加える。 | ｺﾈｸﾀ内部より気泡の発生がないこと。 | ○ | — |
| | | | | | |

| | △の数 | 訂正記事 | 設計 | 検図 | 年月日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 0 | | | | | |

備考

試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。(IEC 60512)

| | | |
|---|---|---|
| 承認 | HY.KOBAYASHI | 18.02.26 |
| 検図 | HY.KOBAYASHI | 18.02.26 |
| 担当 | DS.MATSUNE | 18.02.24 |
| 製図 | AI.NISHIYAMA | 18.02.22 |

注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目

| | | | |
|---|---|---|---|
| HRS | 製品規格表 | 図番 | SLC-113486-31-00 |
| | | 製品名 | HR30-8R-12S(31) |
| | ヒロセ電機株式会社 | 製品ｺｰﾄﾞ | CL130-1018-1-31 △0 1/1 |

技書規２３１－１